平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場会社名　TOA株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6809　URL　http://www.toa.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 井谷　憲次
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長　(氏名) 田中　利秀　TEL 078-303-5620

四半期報告書提出予定日　平成25年11月14日　配当支払開始予定日　平成25年12月3日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	18,359	12.5	1,171	△9.5	1,348	4.4	702	△2.9
25年3月期第2四半期	16,323	0.9	1,294	△1.5	1,291	0.2	724	△8.5

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　1,939百万円　(123.9%)　25年3月期第2四半期　866百万円　(△15.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	20.75	―
25年3月期第2四半期	21.38	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	43,052	34,531	76.8
25年3月期	43,616	33,005	72.9

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　33,084百万円　25年3月期　31,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	10.00	―	10.00	20.00
26年3月期	―	10.00			
26年3月期(予想)			―	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,200	11.3	4,100	13.2	4,100	5.1	2,460	1.3	72.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	34,536,635 株	25年3月期	34,536,635 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	670,169 株	25年3月期	669,763 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	33,866,654 株	25年3月期2Q	33,868,321 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
・当社は、平成25年11月20日(水)に機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……5
四半期連結損益計算書 ……5
四半期連結包括利益計算書 ……6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……7
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……8
(継続企業の前提に関する注記) ……8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ……8
(セグメント情報等) ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、国内では円安の定着による企業業績の改善などの景気回復基調もみられますが、海外では欧州市場の低迷や、中国をはじめとする新興国の景気減速など先行き不透明な状況が依然として続いております。

このような環境の下、当社グループでは、従来より商品企画から開発、生産、販売までを各地域で行う地域事業体制を強化して参りましたが、当期より各地域のニーズに合致した地域専用商品の市場投入が本格化してきました。また、高まる防災・減災ニーズに対し、音響・映像・ネットワーク技術を活かした高度なソリューションを創造・提供することに注力し、防災市場や交通市場への売上拡大に貢献しております。

これらの結果、売上高は18,359百万円（前年同四半期比＋2,035百万円、12.5％増）となりました。利益については売上高の伸張はあったものの、生産コストの上昇や販売費及び一般管理費の増加などにより営業利益は1,171百万円(前年同四半期比△122百万円、9.5％減)、経常利益は為替差益の計上などにより1,348百万円(前年同四半期比＋56百万円、4.4％増)、四半期純利益は702百万円(前年同四半期比△21百万円、2.9％減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（日本）

売上高は11,892百万円（前年同四半期比＋947百万円、8.7％増）、セグメント利益（営業利益）は2,213百万円（前年同四半期比△54百万円、2.4％減）となりました。

監視カメラ等のセキュリティ商品に加え、防災関連や空港関連の放送設備が堅調に推移しました。利益面では売上高は増加しましたが、生産コストの上昇や販売費及び一般管理費の増加などによりセグメント利益は減少しました。

（アメリカ）

売上高は1,145百万円（前年同四半期比+141百万円、14.1％増）、セグメント利益（営業利益）は△72百万円（前年同四半期比△81百万円）となりました。

アメリカの鉄道車両向け売上の増加に加え、為替の円安の影響もあり売上高は増加しましたが、生産コストの上昇などによりセグメント利益は減少しました。

（欧州・ロシア）

売上高は2,065百万円（前年同四半期比＋231百万円、12.6％増）、セグメント利益（営業利益）は194百万円（前年同四半期比＋16百万円、9.0％増）となりました。

地域内の販売は欧州の景気低迷を受け減少しましたが、為替の円安の影響もあり売上高、セグメント利益ともに増加しました。

（アジア・パシフィック）

売上高は2,544百万円（前年同四半期比＋681百万円、36.6％増）、セグメント利益（営業利益）は297百万円（前年同四半期比＋48百万円、19.4％増）となりました。

地域に密着した販売活動により売上高は堅調に推移しました。利益面では販売費及び一般管理費の増加はありましたが、売上高の増加が固定費の増加を吸収しセグメント利益は増加しました。

（中国・東アジア）

売上高は711百万円（前年同四半期比＋33百万円、4.9％増）、セグメント利益（営業利益）は56百万円（前年同四半期比＋48百万円、575.4％増）となりました。

中国経済の成長率鈍化の影響がありましたが地域専用商品の売上が伸長しました。利益面では工場の収益改善もありセグメント利益は増加しました。

（２）財政状態に関する説明

①　資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して564百万円減少しました。減少の主な要因は、資産の部では生産設備や本社設備の取得により有形・無形固定資産が247百万円増加しましたが、売上債権の減少1,605百万円などにより減少しました。負債及び純資産の部では、四半期純利益を702百万円計上しましたが、仕入債務の減少1,261百万円などにより減少しました。

②　キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は12,602百万円となり、期首に比べ289百万円の減少となりました。

営業活動による資金の増加は39百万円となりました。仕入債務の減少による資金の減少1,408百万円や、法人税等の支払による資金の減少1,091百万円などがありましたが、売上債権の回収が進んだことによる資金の増加1,807百万円や、税金等調整前四半期純利益を1,348百万円計上したことなどにより資金は増加しました。

投資活動による資金の減少は438百万円となりました。生産設備や本社設備の取得による資金の減少308百万円などによるものです。

財務活動による資金の減少は354百万円となりました。主に配当金の支払337百万円などによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績予想につきましては、「平成25年３月期決算短信」で公表しております当初予想から変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,918	11,384
受取手形及び売掛金	8,734	7,128
有価証券	1,900	2,200
商品及び製品	5,921	6,171
仕掛品	1,152	1,251
原材料及び貯蔵品	1,948	2,221
その他	1,127	1,131
貸倒引当金	△158	△111
流動資産合計	32,543	31,376
固定資産		
有形固定資産	6,895	6,942
無形固定資産	830	1,030
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,436	3,786
貸倒引当金	△88	△83
投資その他の資産合計	3,347	3,702
固定資産合計	11,072	11,675
資産合計	43,616	43,052
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,094	2,832
短期借入金	515	623
未払法人税等	985	230
引当金	297	395
その他	2,099	1,544
流動負債合計	7,992	5,627
固定負債		
退職給付引当金	1,833	1,935
その他	785	957
固定負債合計	2,619	2,893
負債合計	10,611	8,520
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,279	5,279
資本剰余金	6,866	6,866
利益剰余金	20,284	20,648
自己株式	△388	△389
株主資本合計	32,042	32,405
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,252	1,422
為替換算調整勘定	△1,517	△743
その他の包括利益累計額合計	△264	679
少数株主持分	1,228	1,446
純資産合計	33,005	34,531
負債純資産合計	43,616	43,052

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	16,323	18,359
売上原価	8,492	9,962
売上総利益	7,831	8,396
販売費及び一般管理費	6,536	7,224
営業利益	1,294	1,171
営業外収益		
受取利息	11	15
受取配当金	25	30
為替差益	－	48
受取補償金	2	45
その他	47	53
営業外収益合計	86	194
営業外費用		
支払利息	7	9
為替差損	75	－
その他	6	7
営業外費用合計	89	17
経常利益	1,291	1,348
税金等調整前四半期純利益	1,291	1,348
法人税等	470	512
少数株主損益調整前四半期純利益	821	836
少数株主利益	96	133
四半期純利益	724	702

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	821	836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	169
為替換算調整勘定	30	933
その他の包括利益合計	45	1,103
四半期包括利益	866	1,939
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	766	1,646
少数株主に係る四半期包括利益	99	293

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,291	1,348
減価償却費	342	399
退職給付引当金の増減額（△は減少）	43	85
受取利息及び受取配当金	△36	△46
為替差損益（△は益）	△5	△93
支払利息	7	9
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△39	△2
売上債権の増減額（△は増加）	1,810	1,807
たな卸資産の増減額（△は増加）	△672	△142
仕入債務の増減額（△は減少）	△434	△1,408
未払金の増減額（△は減少）	△392	△221
その他	△199	△644
小計	1,715	1,092
利息及び配当金の受取額	36	47
利息の支払額	△4	△8
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△657	△1,091
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,091	39
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△174	△195
定期預金の払戻による収入	235	102
関係会社株式の取得による支出	－	△39
有形固定資産の取得による支出	△385	△207
有形固定資産の売却による収入	2	1
無形固定資産の取得による支出	△76	△100
貸付金の回収による収入	1	1
その他	△5	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△402	△438
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	143	59
自己株式の取得による支出	△1	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△22	△38
配当金の支払額	△337	△337
少数株主への配当金の支払額	－	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217	△354
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	462
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	482	△289
現金及び現金同等物の期首残高	11,828	12,892
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,311	12,602

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本	アメリカ	欧州・ロシア	アジア・パシフィック	中国・東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	10,945	1,003	1,833	1,862	678	16,323	―	16,323
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,379	45	3	1,369	1,233	5,031	△5,031	―
計	13,324	1,049	1,837	3,232	1,911	21,355	△5,031	16,323
セグメント利益（営業利益）	2,268	8	178	248	8	2,711	△1,417	1,294

（注）　セグメント利益の調整額△1,417百万円には、セグメント間取引消去42百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,460百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本	アメリカ	欧州・ロシア	アジア・パシフィック	中国・東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	11,892	1,145	2,065	2,544	711	18,359	―	18,359
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,575	39	1	1,826	1,899	6,341	△6,341	―
計	14,467	1,184	2,066	4,371	2,611	24,700	△6,341	18,359
セグメント利益又は損失（△）（営業利益又は営業損失（△））	2,213	△72	194	297	56	2,688	△1,516	1,171

（注）　セグメント利益の調整額△1,516百万円には、セグメント間取引消去△55百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,461百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。